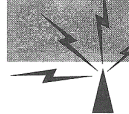


# もめる条例化 携帯基地局



< 4 >

## 太宰府からの報告

「電波防護指針を順守しており基地局から発せられる電波が健康に悪影響を及ぼすことはない」と携帯電話事業者は言う。NTTドコモ九州支社の熊本吉伸・基盤建設推進担当課長らに安全性や太宰府市の条例制定で通信に影響が出るのかなどを聞いた。

や我が国での共通の認識です。太宰府でも同じことが起きると？ドコモ 同じような例を作っており、事前計画の提出や説明会開催後に住民が不同意な場合は町が調停するなど太宰府より厳しいのが納め得るまで

# 通信量は増加の一途

「世界保健機関(WHO)は「基地局および無線ネットワークからの弱いRF信号(周波)が健康への有害な影響を起す」という説得力のある科学的証拠はないとしています。電波防護指針はWHOなどの国際機関

果を基に、人体へ影響を与えると想定される数値を基本として十分な安全率(50倍)を見込んで基準値が定められ、電波で健康被害を訴える方には、電波の安全性などについてどれだけ説明しても結局は平行線になります。「条例

をつくるほどだから危ないのだ」と、何の根拠もなく不安がられる方も現実はいらっしゃいます。また、説明会を開催する範囲を基地局の供用範囲と言われても、どこまでか特定できま

## 事業者

「携帯基地局の電磁波と健康被害から話

「スマートフォンや次世代高速通信に対応するには基地局の増設や改造が必要です。ドコモ 今後、太宰府市内のほとんどの基地局の装置を取り換え

よう。これからは家電の連携や自動翻訳なので、通信設備もそれに応えていく必要があります。【勝野昭龍】



携帯電話と安全性、電波に関する総務省のパンフレット